

With コロナ時代に いかに学生が自己学習能力を育むか
－カリキュラム改正に向けて教育方法を開発する－

1. プログラム

【教育方法の開発】

開催日	時間	研修テーマ	講師	対象	開催場所
6/5 (土)	10:00 ~ 12:00	アクティブラーニング型 授業設計と実践	石川県立大学 教授 小椋賢治	看護教員・ 新人教育担 当者等 40名程度	Zoom ※グループ ワークのため、 <u>個別</u> 入室 してください。 <u>スマートフォン</u> 可
	13:00 ~ 15:00	ハイブリッド型・オンライン授業の 実際 ーオンラインによるジクソ法ポスターツア ーなどー	司会： 石川県立看護大学 准教授 石川倫子		
6/19 (土)	10:00 ~ 12:00	看護学生の汎用性能力を いかに育成するか	石川県立大学 教授 澤田忠幸	看護教員・ 新人教育担 当者等 40名程度	Zoom
	13:00 ~ 15:00	多職連携教育の実際 ー看護専門学校と薬学部ー	京都医療センター附属 京都助産看護学校 教育主事 藤尾泰子 司会：金沢医療センタ ー附属金沢看護学校 副学校長 西村民子		
9/4 (土)	10:00 ~ 12:00	看護師に求められる臨床推論とその 教育方法 ーJNP(診療看護師)の教育に関わっ た立場からー	大分県立看護科学大学 教授 藤内美保	看護教員・ 臨床実習指 導者等 50名程度	Zoom
			司会： 石川県立看護大学 准教授 石川倫子		

【指定規則の理解と実際】

開催日	時間	研修テーマ	講師	対象	開催場所
10/16 (土)	10:00 ~ 12:00	時代を見据えた 柔軟なカリキュラムの開発 —第5次指定規則改正内容と その意図—	石川県立看護大学 准教授 石川倫子 桜井志保美(在宅)	臨床実習指 導者・看護 教員等 50名程度	Zoom
	13:00 ~ 15:00	【シンポジウム】 地域・在宅看護論・在宅看護論実習に 求められる内容と方法	司会： 浅ノ川学園 金沢看護 専門学校 教務主任 山口恵子	臨床実習指 導者・看護 教員等 50名程度	
			<シンポジスト> 金沢医療センター附属 金沢看護学校 教員 坂本泰子		
			石川県立総合看護専門 学校 教員 網本絹代		
			公立小松大学 教授 徳田真由美		
			<座長> 石川県立総合看護専門 学校 副学校長 越野まゆみ		
			石川県立看護大学 准教授 桜井志保美		

2. 応募方法

各研修の1~2ヶ月前に、「ポスター」にて研修のご案内を致します。
その「ポスター」の申込方法、申込期間をご覧頂き、お申込ください。
なお、各研修の定員を超えた場合のみ、ご連絡させていただきます。
看護教員、臨床の方で興味・関心のある方々はぜひご参加ください。

3. 問い合わせ先

石川県立看護大学附属看護キャリア支援センター
TEL・FAX：076-281-8407（キャリア直通）
Email：career@ishikawa-nu.ac.jp
（企画担当者）石川 （事務担当者）岸